

MSA

マネジメントシステム評価センター
MANAGEMENT SYSTEM ASSESSMENT CENTER



Annual Report 2022

2022 年度 年次事業報告書

— 目 次 —

- I. トップメッセージ
- II. 経営理念・経営方針
- III. 事業内容
- IV. 中期計画（2021 年度～2023 年度）
- V. 事業報告（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）
 - 1. 事業の概要
 - 1) 事業実績の推移（2017 年度～2022 年度）
 - 2) 財務情報
 - 3) マネジメントシステム認証
 - 4) JIS 製品認証
 - 5) 認証活動の評価とその他の実績
 - ① お客様満足度
 - ② 研修・説明会
 - 2. 2022 年度の新しい取り組み
 - 1) ISO/IEC 27001:2022 への移行対応
- VI. 会社概要

I. トップメッセージ

トップメッセージは、以下よりご覧下さい。

<https://www.msac.co.jp/company/greeting>

II. 経営理念・経営方針

株式会社マネジメントシステム評価センター（以下 MSA）の経営理念・経営方針は、以下よりご覧下さい。

<https://www.msac.co.jp/company/policy>

III. 事業内容

MSA は、品質、環境、労働安全衛生、情報セキュリティ、アセットのマネジメントシステム認証と JIS 製品認証の事業活動を展開しています。

QMS
品質マネジメントシステム
JIS Q 9001 (ISO 9001)

品質マネジメントシステムは、組織が提供する品質マネジメントシステムの継続的改善を図り、顧客満足度を向上させる仕組みで、PDCAサイクル (Plan-Do-Check-Act) を考え方のベースとしています。

EMS
環境マネジメントシステム
JIS Q 14001 (ISO 14001)

環境マネジメントシステムは、事業活動と環境の調和に配慮しながら環境マネジメントシステムの継続的改善 (PDCAサイクル) を図る仕組みです。経営活動の中に組み込むことにより、環境負荷の低減、環境リスクの防止及び環境配慮型製品の開発などに役立ちます。

OHSMS
労働安全衛生マネジメントシステム
JIS Q 45001 (ISO 45001)

労働安全衛生マネジメントシステムは、労働に関係する損傷及び疾病を防止し、労働安全衛生パフォーマンスの継続的な改善を図るための仕組みです。

ISMS
情報セキュリティマネジメントシステム
JIS Q 27001 (ISO/IEC 27001)

情報セキュリティマネジメントシステムは、高度化する情報技術等に対応し、重要な情報資産を保護する仕組みです。組織のあらゆるリスクを評価し適切な対応をとりPDCAサイクルにより継続的な維持・改善を推進します。クラウド化された情報資産にも適用可能です。

AMS
アセットマネジメントシステム
JIS Q 55001 (ISO 55001)

アセットマネジメントシステムは、組織の資産 (アセット) のライフサイクルを通して、コスト、リスク、パフォーマンスのバランスに重点をおき、戦略的に計画を立てて、価値を生み出し費用対効果の高い維持管理を行うための仕組みです。

JIS
製品認証
JIS A 5308 JIS A 5371 JIS A 5372 JIS A 5373

JIS製品認証は法令・主務省令・JIS規格に基づき、レディーミストコンクリート及びプレキャストコンクリート製品を認証する仕組みです。審査の基準には (A) 及び (B) があります。特に (B) は JIS Q 9001 の認証を受けていることが必要になります。

IV. 中期計画（2021 年度～2023 年度）

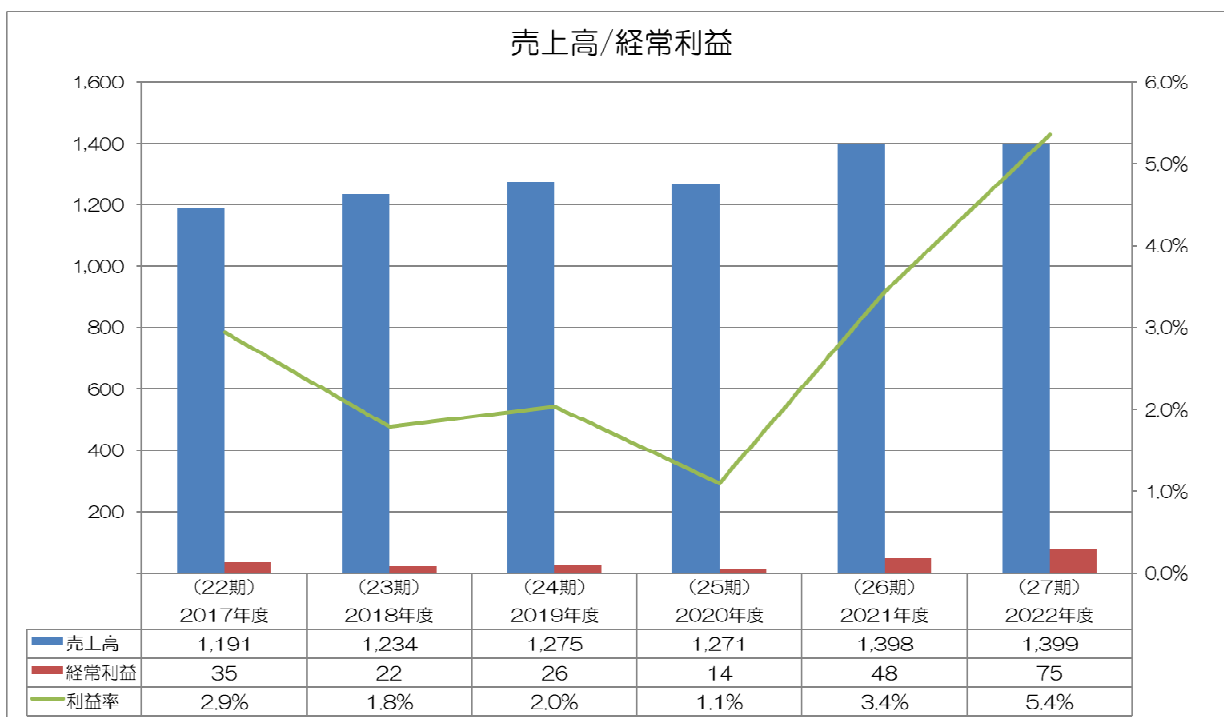
- MSA では、3つの経営方針の柱（「社会の満足」「組織の満足」「MSA の満足」）に対する3年ごとの事業目標を定め、目標達成のための施策を掲げて PCDA のサイクルを回しながら、事業を運営しています。
- 2021 年度からは、前年までの中期計画の実績をもとに新しい3か年計画を策定・スタートしています。

経営方針	目標	重点実施項目
I. 社会の満足 【信頼される MSA】	一層広く社会から 信頼される会社	I-1 一層広く社会から信頼される会社になる。 I-2 社会の変化とニーズ、ステークホルダーの期待に対応した事業を展開していく。
II. 組織の満足 【選ばれる MSA】	組織満足度の向上	II-1 組織満足度の更なる向上を図る。 II-2 組織とのコミュニケーションを充実する。 II-3 建設業界 No.1 にふさわしい MSA ブランドを確立してゆく。
III. MSA の満足 【活力ある MSA】	働き方改革とワーク ライフバランス の実現	III-1 人材教育を推進し、活力があり MSA 要員が誇りを持って働ける職場の実現を図る。 III-2 業務の標準化により改革を実現する。

V. 事業報告（2022年4月1日～2023年3月31日）

1. 事業の概要

1) 事業実績の推移（2017年度～2022年度）



2) 財務情報

第27期（2022年度）決算

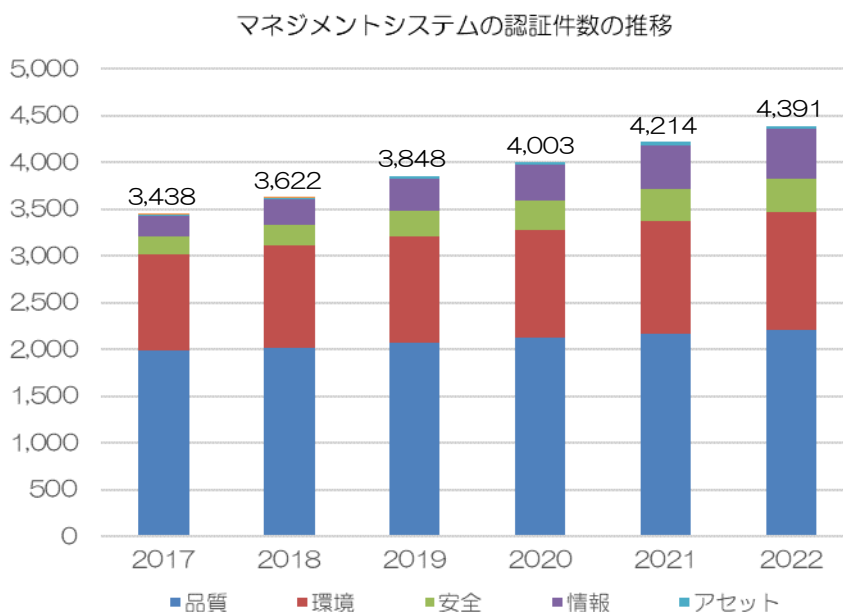
貸借対照表の要旨（2023年3月31日現在）

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
流動資産	1,448,666	流動負債	162,478
固定資産	345,310	固定負債	135,527
有形固定資産	(41,913)	負債合計	298,005
無形固定資産	(234,304)	株主資本	1,495,971
投資その他の資産	(69,093)	資本金	100,000
		資本剰余金	22,500
		（その他資本剰余金）	(22,500)
		利益剰余金	1,373,471
		（利益準備金）	(25,725)
		（その他利益剰余金）	(1,347,746)
		（うち当期純利益）	(35,854)
		純資産合計	1,495,971
資産合計	1,793,976	負債・純資産合計	1,793,976

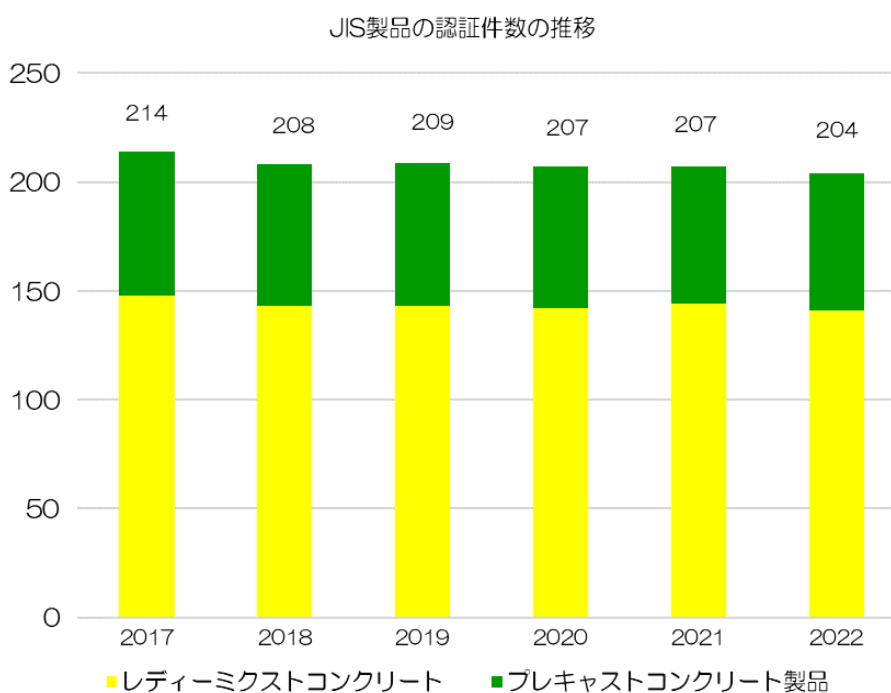
3) マネジメントシステム認証

2022年度のマネジメントシステムの認証件数累計は、前年度比177件増加し、2022年度末には4,391件となりました。



4) JIS 製品認証

MSAは、レディーミクストコンクリート及びプレキャストコンクリート製品のJIS製品認証を行っています。認証件数の推移は次のとおりです。



5) 認証活動の評価とその他の実績

① お客様満足度

MSA は審査終了後に、審査に対するお客様アンケートを実施しています。アンケートの内容は、審査全般について6項目、審査員について5項目あり、5段階で評価いただいています。

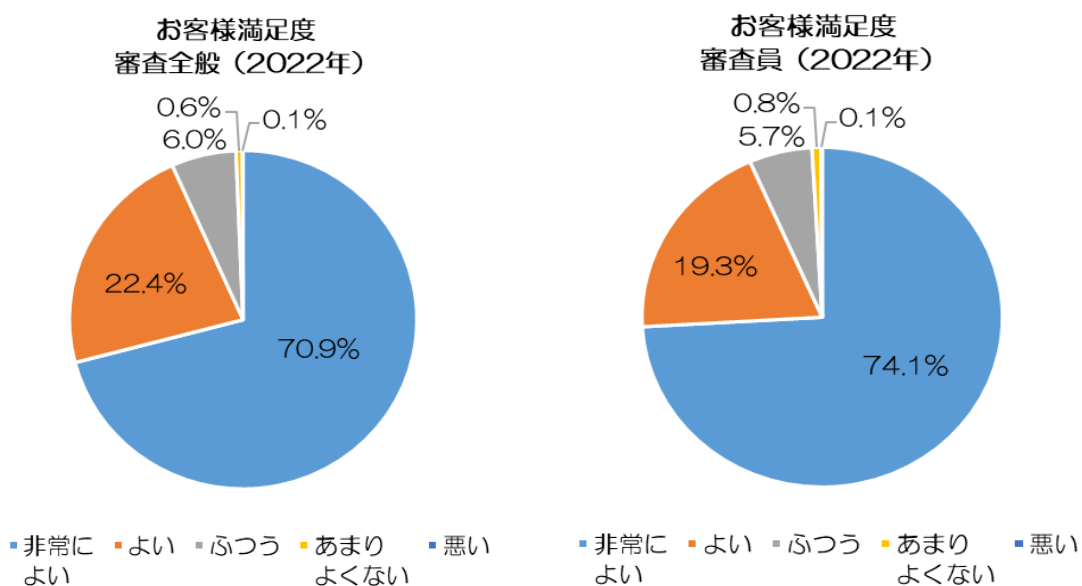
お客様満足度（各年1～12月のアンケート調査結果）

調査年	基礎データ			5段階評価					
	配布数	回答件数	回答率	評価対象	非常に よい	よい	ふつう	あまり よくない	悪い
2020	3,983	2,471	62%	審査全般	65.5%	28.4%	5.8%	0.2%	0.0%
				審査員	70.7%	23.8%	5.1%	0.4%	0.0%
2021	4,252	2,250	53%	審査全般	66.1%	27.7%	5.7%	0.5%	0.0%
				審査員	70.9%	24.1%	4.5%	0.5%	0.0%
2022	4,719	1,021	22%	審査全般	70.9%	22.4%	6.0%	0.6%	0.1%
				審査員	74.1%	19.3%	5.7%	0.8%	0.1%

※ 5段階評価の%は四捨五入した値ですので合計が100%にならない場合があります

※ 2021年までは紙媒体によるアンケートを実施しておりましたが、2022年からはMSAnetによりアンケートを実施しております。

結果は、「非常によい」または「よい」の回答が2020年～2022年の審査全般、審査員とも93～95%で、高い評価をいただいています。「あまりよくない」「悪い」という評価については、理由を調査し、審査の改善に役立てています。



②研修・説明会

■内部監査員養成研修

ISO 9001 等の要求事項に内部監査がありますが、審査対応を意識しすぎるあまり、内部監査が実務から離れて形骸化しているケースが見受けられます。

MSA では、このような内部監査の現状を見直し、有効な監査とすることを目的に、内部監査員研修（無料）を開催しています。



内部監査員育成研修の様子

（詳細は、以下の一覧表をご覧ください。）

2023 年度は東京・大阪での開催となります。

内部監査説明会・内部監査員育成研修会の実施状況

年度	種類	開催場所	開催回数	参加者数（名）	延べ受講人数
2020	内部監査説明会・ 内部監査員育成研修会	本社	1回	16	74
		全国各地	5回	58	
2021	内部監査説明会・ 内部監査員育成研修会	本社	3回	62	214
		全国各地	8回	152	
2022	内部監査員育成研修会	本社	3回	76	334
		全国各地	15回	258	

■ISO 規格説明会

お客様のご要望により、個別に ISO 規格の説明会も実施しています。

（詳細は、以下の一覧表をご覧ください。）

2023 年度は、コロナ禍の影響を踏まえての対応となりますが、開催回数、受講人数を増やすとともに、説明会の内容も今までにも増して充実したものとなるよう取り組む予定です。また、新たに、ISO 27701（プライバシー情報マネジメントシステム）の説明会も開催する予定です。

ISO規格説明会の実施状況

年度	種類	開催場所	開催回数	参加者数（名）	延べ受講人数
2020	ISO 27001 (情報セキュリティ)	本社	1回	12	34
		全国各地	6回	22	
2020	ISO 45001 (労働安全衛生)	本社	1回	12	17
		全国各地	6回	5	
2021	ISO 27001 (情報セキュリティ)	全国各地	2回	9	9
2021	ISO 45001 (労働安全衛生)	本社	1回	12	28
		全国各地	2回	16	
2022	ISO 27001 (情報セキュリティ)	本社	1回	13	40
		全国各地	5回	27	
2022	ISO 45001 (労働安全衛生)	本社	2回	20	74
		全国各地	7回	54	

2. 2022 年度の新しい取り組み

1) ISO/IEC 27001:2022 への移行対応

されました。

MSA では「MSA だより 2022 年 11 月号」で「ISO/IEC 27001」の規格改定の概要について、いち早くお客様にお知らせしました。

さらに「MSA だより 2023 年 4 月号」でも「ISO/IEC 27001 : 2022」の移行スケジュール等についてお知らせをさせていただきました。

https://www.msac.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/11/newsletter_202211.pdf

https://www.msac.co.jp/wp/wp-content/uploads/2023/08/newsletter_202304.pdf

MSA では、新規格での審査を 2023 年より実施し、2023 年 6 月から MSA のお客様向け移行説明会「ISO/IEC 27001（2022 年版）規格説明会 ～現規格からの移行手順について～」を全国の主要都市で実施しています。詳細は以下よりご覧下さい。

<https://www.msac.co.jp/seminar>

VI. 会社概要

MSA の会社概要は、以下よりご覧下さい。

<https://www.msac.co.jp/company/about>